

接続先を変更する〈つづき〉

ダイヤルアップを設定する

ご利用になるプロバイダからの通知内容をもとに以下の設定を行います。設定内容については、各プロバイダにお問い合わせください。
オフィスモードで事業所内のネットワークなどに接続する場合は設定内容については、社内のLAN管理者などにお問い合わせください。また、オフィスモードで利用するには、事業所等に設置されている事業所用PHSシステムに本電話機が登録されている必要があります。「オフィスモードで使う」(P7-2ページ)

Webを利用する

接続先を変更する

ダイヤルアップ名称
電話番号
ユーザー名
パスワード
送信メールアドレス <未設定>
分計発信 OFF
ワンタイムパスワード OFF

ダイヤルアップ設定

- ダイヤルアップ名称 : この設定について、お好みの名前をつけることができます。(全角8文字または半角16文字まで)
- 電話番号 : 接続先の電話番号(アクセスポイント)を入力します。(32桁まで)
- ユーザー名 : ダイヤルアップ接続するときに必要なログイン名を入力します。(半角64文字まで)
- パスワード : ダイヤルアップ接続するときに必要なパスワードを入力します。(半角128文字まで)
- 送信メールアドレス : メールの送信に使用するメールアドレスを選択します。
- 分計発信 : 分計発信するかどうかを設定します。
- ワンタイムパスワード : 接続のたびにワンタイムパスワードを入力するかどうかを設定します。

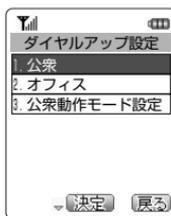
IPアドレス自動取得 ON
IPアドレス
DNS自動取得 ON
プライマリDNS
セカンダリDNS
HTTP Proxy OFF
Proxyサーバ名
Proxyポート番号 8080

ダイヤルアップ詳細設定

- IPアドレス自動取得 : IPアドレスを自動で取得するかどうかを選択します。
- IPアドレス : IPアドレスが割り当てられているとき、IPアドレスを入力します。
- DNS自動取得 : DNSサーバのIPアドレスを自動で取得するかどうかを選択します。
- プライマリDNS : プライマリDNSサーバのIPアドレスを入力します。
- セカンダリDNS : セカンダリDNSサーバのIPアドレスを入力します。
- HTTP Proxy : Proxyサーバを使用するかどうかを選択します。
- Proxyサーバ名 : Proxyサーバの名称を入力します。(半角64文字まで)
- Proxyポート番号 : Proxyサーバのポート番号を入力します。

1 待ち受け画面で **Menu** (Menuボタン) **8** **3** と押す

ダイヤルアップ設定メニューが表示されます。

**2** **Enter** を押して、「1.公衆」または「2.オフィス」を選択する

▶ 公衆モードでのダイヤルアップ設定を行うとき

「1.公衆」を選択する

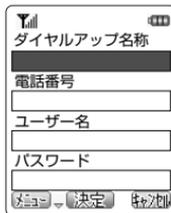
公衆動作モード (P.3-66ページ) が「オンラインサインアップ連動」に設定されているときは、AIR-EDGE PHONE センターのダイヤルアップ設定の内容が表示されます。オンラインサインアップ連動のダイヤルアップ設定は、電話番号、送信メールアドレス、分計発信、HTTP Proxy、Proxyサーバ名、Proxyポート番号を除き編集できません。公衆動作モードを「手動設定」に切り替えてください。

▶ オフィスモードでのダイヤルアップ設定を行うとき

「2.オフィス」を選択する

3 **Enter** (**決定**) を押す

ダイヤルアップ設定画面が表示されます。

**4** 各項目を選択し、設定する

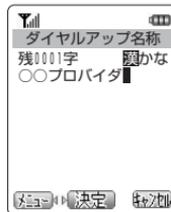
ダイヤルアップ設定の各項目を入力、または選択します。

各項目の設定後、詳細設定を行うには手順5へ、設定を完了させるには手順9へ進みます。

▶ **ダイヤルアップ名称**

この設定に名前をつけます。ご自分でわかりやすい名前を入力してください。

- ① **Enter** を押して「ダイヤルアップ名称」を選択し、**Enter** (**決定**) を押す
- ② ダイヤルアップ名称を入力し、**Enter** (**決定**) を押す



次ページへつづく ▶

接続先を変更する〈つづき〉

▶電話番号

プロバイダから通知されたダイヤルアップ先(アクセスポイント)の電話番号を正しく入力してください。

- ① を押して「電話番号」を選択し、○ () を押す
- ② 電話番号を入力し、○ () を押す

アクセスポイントの対応通信方式に合わせて、電話番号に続けて下表の番号を入力します。

アクセスポイント	電話番号に続けて
1xパケット方式*	##61
64kPIAFS (ベストエフォート)	##4
64kPIAFS (ギャランティ)	##41
32kPIAFS	##3

発信者番号通知 (6-21ページ) の設定に関係なく本電話機の電話番号がアクセスポイントに通知されますので、あらかじめご了承ください。

※1xパケット方式対応の料金コースをご利用のお客さまは、32kPIAFS、64kPIAFSで通信を行う場合、パケットごとの課金ではなく時間で課金されるため、別途料金が発生しますのでご注意ください。



お知らせ

- 64kPIAFS方式をご利用になる場合は、「64kPIAFSの選択」(5-20ページ) もご覧ください。

▶ユーザー名

プロバイダから通知されたユーザー名を正しく入力してください。

- ① を押して「ユーザー名」を選択する
- ② ○ () を押し、ユーザー名を入力し、○ () を押す



▶パスワード

プロバイダから通知されたパスワードを正しく入力してください。

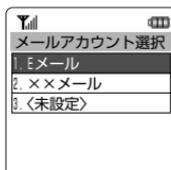
- ① を押して「パスワード」を選択し、○ () を押す
- ② パスワードを入力し、○ () を押す



▶送信メールアカウント

このダイヤルアップ設定で使用する、送信メールアカウントを選択します。(☞4-101ページ)

- ① を押して「送信メールアカウント」を選択し、○ (**決定**) を押す
- ② を押してメールアカウントを選択し、○ (**決定**) を押す



▶分計発信

分計サービス (☞7-49ページ) を利用して接続する場合、「ON」に設定します。

オフィスモードでのダイヤルアップ設定では分計発信を設定することはできません。

パケット通信方式のアクセスポイントに接続する際はご利用になれませんので「OFF」に設定してください。

- ① を押して「分計発信」を選択し、○ (**決定**) を押す
- ② を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、○ (**決定**) を押す



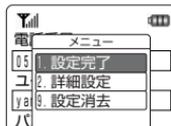
▶ワンタイムパスワード

接続のたびにワンタイムパスワード (☞7-57ページ) を入力する場合、「ON」に設定します。この項目は、手順2で「2.オフィス」を選択した場合、または、公衆動作モード (☞3-66ページ) が「手動設定」のときに手順2で「1.公衆」を選択した場合に表示されます。

- ① を押して「ワンタイムパスワード」を選択し、○ (**決定**) を押す
- ② を押して「1.ON」または「2.OFF」を選択し、○ (**決定**) を押す

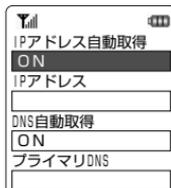


5 (**メニュー**) を押す



6 を押して「2.詳細設定」を選択し、○ (**決定**) を押す

ダイヤルアップ詳細設定画面が表示されます。



ダイヤルアップ接続時にワンタイムパスワードを使用する

ダイヤルアップ接続時のワンタイムパスワード機能について

「ワンタイムパスワード」の機能を利用して、ダイヤルアップ接続時に毎回ユーザー名とパスワードを入力し接続するよう設定します。

■ワンタイムパスワード機能が使用できるモード

ワンタイムパスワード機能が使用できるのは、下記のいずれかのモードでダイヤルアップ接続の設定を行っている場合です。

- 公衆モードで、「公衆動作モード」を「手動設定」にしている場合
- オフィスモードの場合

■パスワード入力が必要になる操作

ワンタイムパスワード機能を有効にすると、以下のような操作の際に、ワンタイムパスワード入力画面が表示され、ユーザー名とパスワードの入力を求められます。

- ・ URLを入力してWebページに接続する
- ・ 最後に表示したWebページ（ラストURL）に接続する
- ・ ブックマークに登録されているURLからWebページに接続する
- ・ 画面メモに保存されたWebページ内のリンクを選択してWebページに接続する
- ・ メール本文中にあるリンクを選択してWebページに接続する
- ・ Eメールを送受信する（Eメール自動受信は除く）

ワンタイムパスワードを有効にする

ワンタイムパスワード機能を有効にするには、ダイヤルアップ設定で「ワンタイムパスワード」の設定を「ON」にします。「ダイヤルアップを設定する」(☎3-68ページ)

ダイヤルアップ接続時にワンタイムパスワードを使用する〈つづき〉

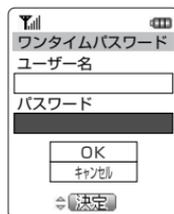
ワンタイムパスワードを入力する

ワンタイムパスワード機能を有効にすると、Webへの接続やEメール送受信の際にワンタイムパスワード入力画面が表示されます。この画面で、ユーザー名とパスワードを入力します。

- 入力するユーザー名とパスワードは、プロバイダなどから通知されている接続用のユーザー名・パスワードです。

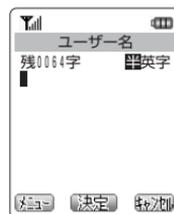
1 Webページへの接続、またはEメール送受信の操作をする

ワンタイムパスワード入力画面が表示されます。



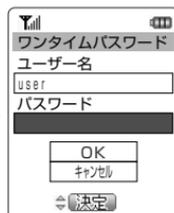
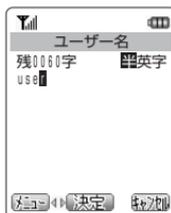
2 ユーザー名の入力が必要な場合は、を押して「ユーザー名」を選択し、を押す

- ▶ ユーザー名がすでに入力されているとき
「ダイヤルアップ設定」(☞3-68ページ)でユーザー名を設定済みの場合は、そのユーザー名が最初から入力されています。変更する必要がなければ、手順4へ進みます。



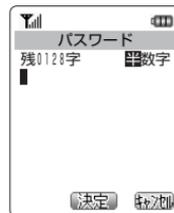
3 ユーザー名を入力し、を押す

- ▶ ユーザー名を修正するには
カーソル位置の文字を1文字消す：
を押す
カーソル位置を含む右側の文字をすべて消す：
を約1秒以上押す



4 パスワードの入力が必要な場合は、を押して「パスワード」を選択し、を押す

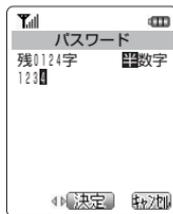
- ▶ パスワードがすでに入力されているとき
「ダイヤルアップ設定」(☞3-68ページ)でパスワードを設定済みの場合は、そのパスワードがワンタイムパスワード入力画面のパスワード欄に「*」で表示されています。同じパスワードで接続する場合は、手順7へ進みます。



5 ダイアルボタンでパスワードを入力する

▶パスワードを修正するには

- カーソル位置の文字を1文字消す：(C)を押す
- カーソル位置を含む右側の文字をすべて消す：(C)を約1秒以上押す



6 ○ (決定) を押す



7 (C)を押して「OK」を選択し、○ (決定) を押す

ダイヤルアップ接続が開始されます。

▶接続に失敗したとき

ユーザー名またはパスワードに誤りがあり、ダイヤルアップ接続できない場合は、「接続に失敗しました」と表示され、待ち受け画面に戻ります。



お知らせ

- Webページを表示した後で回線を切断したときなど、ブラウザを起動したままで再接続する場合には、ユーザー名・パスワードの入力は不要です。直前に入力したユーザー名とパスワードで再接続されます。
- ワンタイムパスワード入力画面では、(C)は無効です。待ち受け画面に戻するには、(C)または(C)を押してください。